

東城自治振興区だより

第137号

令和6年7月5日発行

東城自治振興区 庄原市東城町川東1188-2 TEL/FAX 08477-2-0487
ホームページ <http://tojyo-apd.main.jp/> メール tojyo@aioros.ocn.ne.jp

公式LINE
@293ucjcc



ウーマンカレッジ～6月の行事～

6月10日(月) 全体行事

「災害についてもっと身近に考えよう」

6月のウーマンカレッジは10日月曜日に「災害をもっと身近に考えよう」をテーマに全体行事を行いました。



町内にお住いの2018年の豪雨災害の際

①ご自身が災害に遭われた方からのお話し。

自宅が床上浸水しその頃はまだ避難所となっていた振興センターで8日間夜を過ごし、昼は自宅を片付けに帰る日々だったそうです。

避難所での一人暮らしの方のお話の中で「自分一人なので他県に住む娘に電話をし、そちらから消防署に連絡が行きこうして避難しました。」と言われていたのに感心した。

この災害により隣近所の結び付きが強くなったと思う。

自分にとっての教訓

- あらかじめ避難場所を決めておく。
- 避難スイッチの入れ時。
- 逃げるタイミング。

②災害に遭われた方をご自宅に受け入れた方のお話し。

自分は何も準備はしていなかったが、何をどの様にしたら分からず自分に出来る事をしました。

布団は数量は無かったが、座布団はたくさんあったので使ってもらった。

お米を頂いたので、ご飯やご近所の方おかずを用意して下さったりと助けられました。

③防災関連に関する事を組織的に進められている自治会の方のお話し。

2年ごとに役員が代わる中、見識者から「10年間を見通して防災を考えなければ意味はない」との助言を貰い実行しました。

- 昼間に地域内を歩き、ハザードマップを作製。
- 住民に氏名、連絡先等を記入して貰い、それを元に被災者に取り残しのないようにする。
- 避難所を決め、毛布、非常食等を備蓄。今から約8年後に消費期限内に試食し新しく備蓄する予定。
- 社会的弱者の方には避難所までの誘導を役員で行う。

3人の講師の方から体験をお聞きし、東城支所中島係長をコーディネーターにお迎えしてお話を進めて頂きました。

この災害の時には避難が必要な方の為の地域の世話役と役所の連携が取れていなかった為、先に集会所等に行かれていたことなどがあつた。何事も雨の降り始めから準備をする事が大事だと感じました。(k)



6月24日(月) サロン「学恩寺で講話」

6月のサロンは学恩寺で林ご住職の講話をお聞きしました。

参加者24名。ウーマンですから参加は女性ばかり。女性に添ったお話から人間味溢れるお話まで多様な内容でした。

人間を作るものとして①遺伝子②環境③出会いがある。まさに今日はその言葉通りご住職との出会いを頂きました。

参加された皆さんはそろそろ終活を思う時期でしようと話され、次の人へのバトンを渡す方法として山本五十六司令長官の「やってみせ、言って聞かせて、

させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ」の名言を引用され、自分の行いで見せる事の大切さを説いて下さいました。また、講話の終盤には障害者であった中村久子さんの言葉「自分で生きているのではない。生かされているのだ」と言うことです。どんなところにも必ず生かされていく道がある。すなわち人生に絶望なし。いかなる人生にも決して絶望はないのだ。」

こうして文章にすれば堅いお話になってしまいますが、始終穏やかに話されるご住職の姿に私達も心が和んで行くのを感じました。外に出ると雨の雫に濡れた木々の葉や花々の庭に凜とした風が流れていました。また、ご家族からも心からのおもてなしを受け本当に晴れ晴れと感謝の思いで帰路につきました。(k)

ふるさと今昔講座～第3回講座～

ふるさと今昔講座では、6月11日(火)東城自治振興センター研修室において、みよし風土記の丘友の会の谷井 宏氏により、「東城周辺たたら遺跡の研究調査について」と題して講演していただきました。

はじめに、42年間の現役時代を終えて第二の人生に移る際に、従来の社会生活とのつながりを持続しながら、現役の仕事から得た知識や経験を生かし、技術的視野を深めるための目標として、製鉄史を選ばれたこと。砂鉄の性状を調査する過程で、鉄鉱石(砂鉄)の唯一の特徴である磁性を持っていることに注目し、磁性の違いを基に比較して砂鉄の特性を調査する手法を発見されたこと。その磁性鉱物の分類法・たたら遺跡について、資料やプロジェクターにまとめられ説明がありました。

また、共同研究者として当日来ていただいた、東京大学総合研究博物館の稲角 忠弘氏、東京工業大学の渡邊 玄氏から最先端の砂鉄の分析研究について講演いただきました。

当日は会員30名の参加があり、皆さんとても熱心に受講されていきました。(Y)



みのりの体験プロジェクト

苗の様子 6月21日現在→

6月1日(土)に植えた苗がだんだん育っています。

次号でも苗の成長をお知らせしますのでお楽しみに!(T)



第1回 庄原市役所東城支所ロビーコンサート

6月24日(月)、東城支所ロビーにて、第11回庄原市役所東城支所ロビーコンサートが開催されました。訪れた人々は、琴伝流大正琴グループ『フェニックス』の3名による素晴らしい演奏を楽しめました。(T)



シニアのためのスマートフォン教室



ライン
LINEやインターネット検索の操作を解説いたします

日時: 7月30日(火) 10:00~12:00
LINEを使われていない方は、9:30にお越しください

場所: 東城自治振興センター 研修室
定員: 15名(先着順)
参加費: 無料



申込方法: 東城自治振興センターにお越しいただくか、お電話・FAX・メールでお申し込みください

締切: 7月22日(火) 17:00まで

その他: ご自身のスマートフォンをご持参ください

主題歌:「切手のないおくりもの」財津和夫 挿入歌:「青春の影」チューリップ



人生、いつ整理する!?

高畑淳子 橋爪功

水野勝 剛力彩芽 松下由樹

大和田伸也 石丸謙二郎

金田明夫 石橋蓮司

西村まさ彦

お終活

脚本・監督:香月秀之

音楽: MOKU

エンディングテーマ:「あなたへ」清水理子
(KING RECORD S)

©2021「お終活」製作委員会

熟春! 人生、百年時代の過ごし方

日本語字幕付き

(上映時間:113分)

7月13日(土) ①14時 ②18時30分

会場:庄原市東城文化ホール 川東1188番地2

【鑑賞料金】 大人1,000円(当日1200円) / 高校生以下500円

【前売券販売所】 東城自治振興区、ウィー東城店、遊YOUさろん東城、トーエイ

行事名	とき	7月からの行事内容
ふるさと今昔講座 (講座は会員以外でも受講できます)	7月10日(水) 7:50~	・第4回講座 視察研修「出雲風土記の世界を体感する」 講師 田中 一弘氏、現地ガイドの方 場所 島根県八雲立つ風土記の丘 (ほか) 参加費 5,000円
ウーマンカレッジ	7月8日(月) 10:00~	・全体行事 「モルックで体を動かして軽食を頂きましょう」 会場 東城自治振興センター 研修室 参加費 200円
	7月22日(月) 8:00~	・サロン「木綿の集散地で栄えた木綿街道を巡る」 講師 現地ガイドの方 場所 島根県出雲市平田町 (ほか) 参加費 3,500円
しごんぼ隊	7月21日(日) 14:00~	・ニュースポーツ体験「ペタンク大会」 講師 町子連の方 場所 東城自治振興センター 研修室 参加費 隊員・保護者:無料 一般:100円
山の子会	7月20日(土) 10:00~	・山の子会こども劇場「おはなしくじらのおもちやばこ」 場所 東城自治振興センター 研修室 入場料 小人(中学生以下):200円 大人:500円 三歳児未満は無料
	山の子会会員を募集します 年会費:無料 対象:東城町近隣の方 入会を希望される方は「活動についてのアンケート」用紙へご記入ください アンケート用紙は東城自治振興センター事務局にあります	

防災情報

相次ぐ豪雨災害や地震に備え、東城自治振興区ホームページでは様々な防災情報をご確認いただけるようになりました。

庄原市の防災マップや避難場所一覧、成羽川の水位を確認できる駅前橋河川カメラ、自分の住んでいる場所の土砂災害や浸水害の危険度の高まりを確認できるキキクル(危険度分布)をご利用いただけます。

ホームページで最新の情報を確認し、災害から命を守りましょう!

東城自治振興区
ホームページ



東城自治振興区
公式LINE



東城自治振興区
防災情報



情報をお寄せいただきありがとうございました。
 今年度も、東城自治振興区では皆様からお寄せいただいた自治会行事等の情報をもとに、振興区たよりの紙面に掲載していきます。
 皆様のご協力をお待ちしております。



確認方法

Webで「東城自治振興区」と検索するか、右のQRコードからアクセスしてください。